

レジメン登録フォーマット

申請年月日			使用開始日		
登録診療科	婦人科		申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 年 月	
レジメン名	AP(ホスアプレピタント)				
疾患名	子宮がん・卵巣がん		適応の備考		
適応分類					
1コース日数	21	日間	総コース数	コース	催吐性リスク 高度
抗がん剤投与量・投与日 シスプラチン50mg/m ² day1、ドキソルビシン60mg/m ² day1					
治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)					
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21
1	主ルート	ソルアセトF500mL	2 本 / body	4 時間	● ● ●
	点滴静注		/		
2	側管	生食250mL	1 本 / body		●
	点滴静注	ホスアプレピタント注150mg	1 本 / body	30 分	●
3	側管	ハロセトロン注ハック0.75mg	1 本 / body		●
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●
		デキサート注1.65mg	2 本 / body		●
4	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●
	点滴静注	シスプラチン注	50 mg / m ²	2 時間	●
シスプラチンと同量の生食を抜いて混注する					
5	主ルート	ソルアセトF500mL	1 本 / body	2 時間	● ● ●
	点滴静注		/		
6	側管	生食100mL	1 本 / body		●
	点滴静注	ドキソルビシン注	60 mg / m ²	60 分	●
生食または5%糖液で希釈する (ソルアセトFと併行投与) 総投与量は500mg/m ² まで					
7	主ルート	ソルアセトF500mL	1 本 / body	2 時間	●
	点滴静注		/		
8	側管	生食100mL	1 本 / body		●
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●
9	側管	生食100mL	1 本 / body		● ●
	点滴静注	デキサート注6.6mg	2 本 / body	30 分	● ●
day4は主ルート					

【投与上の注意】

・ホスアプレピタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。

・ホスアプレピタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。

・ホスアプレピタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。

シスプラチン: 希釈は生食のみ。

シスプラチン: 腎毒性軽減のためhydrationが必要。

シスプラチン: 適宜利尿剤を投与